

第 14 期（平成 22 年度）事業報告

1 法人の概況

(1) 設立年月日

平成 9 年 6 月 27 日

(2) 寄附行為に定める目的

本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究（以下、対象研究と略す）の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

(3) 寄附行為に定める事業内容

対象研究に関する研究の助成
対象研究に関する優れた研究成果に対する褒賞
対象研究に関する講演会等の開催
対象研究に関する研究成果報告集等の印刷物の刊行
その他本財団の目的を達成するために必要な事業

(4) 所管官庁に関する事項

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 母子保健課

(5) 主たる事務所

長野県松本市芳野 19 番 48 号

(6) 役員等に関する事項

理事・監事（任期：平成 21 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

平成 22 年 6 月 30 日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	神澤 陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理、 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長
常務理事	宮田 廣志	常 勤	総務、財務、事業
理 事	青野 敏博	非常勤	徳島大学名誉教授
理 事	大澤 仲昭	非常勤	学校法人藍野学院藍野加齢医学研究所 所長
理 事	小川 秋實	非常勤	伊那中央行政組合伊那中央病院 院長
理 事	河邊 香月	非常勤	東京逡信病院 名誉院長
理 事	櫻井 孝穎	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事	鈴木 茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 執行役社長
理 事	高久 史磨	非常勤	自治医科大学 学長
理 事	武谷 雄二	非常勤	東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 教授
理 事	谷村 孝	非常勤	近畿大学名誉教授
理 事	寺尾 俊彦	非常勤	浜松医科大学名誉教授
理 事	山本 豊作	非常勤	安曇野赤十字病院 名誉院長
監 事	岩淵 道男	非常勤	業務監査、会計監査 新日本有限責任監査法人松本事務所長公認会計士
監 事	田中 齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中齋治法律事務所 弁護士

評議員（任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日）

平成22年6月30日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
評議員	赤羽 増夫	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 常務取締役生産本部長
評議員	大内 尉義	非常勤	東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授
評議員	鴨下 重彦	非常勤	東京大学名誉教授
評議員	北村 唯一	非常勤	社会福祉法人あそか会 あそか病院 院長
評議員	小柳 知彦	非常勤	医療法人仁榆会会長
評議員	中林 正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター愛育病院 院長
評議員	西澤 理	非常勤	信州大学医学部泌尿器科学教室 教授
評議員	藤井 信吾	非常勤	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 院長
評議員	藤本征一郎	非常勤	医療法人愛全会愛全病院 顧問
評議員	村田 雄二	非常勤	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 周産期医療研究所所長・医学教育センター長
評議員	村松 正實	非常勤	埼玉医科大学客員 教授

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
評議員	吉村 泰典	非常勤	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授
評議員	和氣 徳夫	非常勤	九州大学医学部婦人科学産科学教室 教授

(注) 寄附行為第 21 条により、常務理事は有給、他の役員、評議員は無給。

選考委員（任期：平成 21 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

平成 22 年 6 月 30 日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
選考委員長	岩下 光利	非常勤	杏林大学医学部産科婦人科学 教授
選考委員	川上 正舒	非常勤	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長
選考委員	小西 郁生	非常勤	京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座 教授
選考委員	柴田 信男	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社取締役研究本部長
選考委員	西沢 良記	非常勤	大阪市立大学学長
選考委員	平松 祐司	非常勤	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授
選考委員	横山 修	非常勤	福井大学医学部泌尿器科学講座 教授

(7) 職員に関する事項

役 職	氏 名	担当職務	備 考
事務局長	宮田 廣志	総務、財務、事業	兼務常務理事
職 員	原田 裕子	経理、事務一般	

(8) 公益財団法人への移行に関する事項

平成 20 年 12 月 1 日付けにて施行された公益法人関連法に基づき、平成 22 年 6 月 1 日付けにて内閣府公益認定等委員会に公益財団法人への移行認定申請を行い、平成 22 年 6 月 29 日付けにて認定を取得した。（平成 22 年 7 月 1 日付けにて財団法人神澤医学研究振興財団の解散登記ならびに公益財団法人神澤医学研究振興財団の設立登記を実施。）

2 事業の状況

(1) 事業の実施状況

平成 22 年 4 月 1 日より平成 22 年 6 月 30 日までの第 14 期(平成 22 年度)の事業として、寄附行為第 3 条に定める目的を達成するため、第 4 条に定める以下の事業を実施した。

研究助成及び海外留学助成事業

研究助成は国内の研究機関で対象研究に従事する満 41 才未満の研究者、海外留学助成は海外の研究機関で対象研究に従事するため留学する満 41 才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者(合計 103 名)および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授(74 名)、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌(日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌)、商業専門誌(老年医学、医学のあゆみ、周産期医学)、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

研究褒賞(神澤医学賞)事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した 10 学会(日本更年期医学会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本生殖医学会、日本母性衛生学会、日本老年医学会)の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。

講演会の開催

平成 20 年度研究助成金交付者 10 名による研究成果発表、および平成 21 年度神澤医学賞受賞者による講演を内容とする第 12 回(平成 22 年度)講演会を以下のとおり実施した(参加者数 65 名)。

日	時	平成 22 年 5 月 28 日(金) 17:50~21:00
会	場	ホテルオークラ本館 2 階オークルーム 東京都港区虎ノ門 2-10-4
プログラム		5~6 頁掲載のとおり

研究成果報告書の刊行

平成 22 年度は行わなかった。

その他必要な事業

平成 22 年度は行わなかった。

財団法人 神澤医学研究振興財団 第 12 回講演会

日 時 平成 22 年 5 月 28 日 (金) 17 : 50 ~ 21 : 00
場 所 ホテルオークラ 本館 2 階 オークルーム
東京都港区虎ノ門 2 - 10 - 4
(TEL 03 - 3582 - 0111)

プログラム

. 開 会 挨拶

17:50 ~ 17:55

理事長 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長 **神澤 陸雄**

. 第 12 回 助成研究発表 17:55 ~ 18:40

司 会 評議員 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院 院長
中林 正雄

- 1 BMP システムを介した oocyte-granulosa 機能連関の解明とその応用
岡山大学病院内内分泌センター **大塚 文男**
- 2 閉経後女性の心血管性疾患の予防と治療法開発を目的とする、エストロゲンの
心保護作用の解析
- 血管内皮細胞増殖因子 (VEGF) との関係を基軸とする研究 -
独立行政法人国立国際医療研究センター研究所遺伝子診断治療開発部 **Subrina Jesmin**
- 3 加齢に伴う卵子の品質管理とオートファジ - の生理機能に関する研究
独立行政法人放射線医学総合研究所基盤技術センター
研究基盤技術部実験動物開発・管理課 **塚本 智史**
- 4 更年期障害モデルマウスにおける認知症と骨代謝異常に關与する共通したリス
ク因子の探索
名古屋大学環境医学研究所近未来環境シミュレーションセンター **溝口 博之**
- 5 中枢神経尿禁制機構の解明と腹圧性尿失禁に対する新しい薬物療法の開発
東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 **宮里 実**

18:40 ~ 19:25

司 会 評議員 九州大学医学部婦人科学産科学教室 教授 和氣 徳夫

- 6 ヒト顆粒膜細胞および黄体化顆粒膜細胞の不死化細胞株の樹立と、これら細胞株を用いた卵胞発育制御機構の解明
名古屋大学医学部附属病院周産母子センター 岩瀬 明
- 7 子宮頸癌前癌病変に対する乳酸菌を利用した治療的ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチンの開発に関する基礎的・臨床的研究
東京大学大学院医学系研究科産科婦人科学 川名 敬
- 8 新規ゲノムインプリンティング制御領域の同定と異常妊娠におけるエピゲノム変異解析
国立成育医療研究センター研究所周産期病態研究部 中林 一彦
- 9 ストレス関連新規 CRH ファミリーペプチド(UCN, SCP, SRP)および受容体の卵巣機能に与える影響の解析
神戸大学医学部産科婦人科 中林 幸士
- 10 概日リズムと乳癌発症の関係の分子機構
東京医科歯科大学難治疾患研究所 MTT プログラム(発生再生生物学分野) 平山 順

・ 第 12 回 神澤医学賞贈呈式

19:25 ~ 19:30

・ 第 12 回 神澤医学賞受賞講演

19:30 ~ 20:00

司 会 評議員 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授 吉村 泰典

細胞骨格の挙動解析によるヒト受精障害の成因分析とその治療開発にむけた検討

東北大学医学部産科学婦人科学教室 准教授 寺田 幸弘

・ 懇親会

20:00 ~ 21:00

(2) 重要な契約に関する事項

なし

(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

会議名 開催日	議案および報告事項	審議結果
第39回 理事会 平成22年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号報告 寄附金(1,700万円)受領の件 ・第1号議案 第13期(平成21年度)事業報告書および決算に関する計算書類承認の件 ・第2号議案 新公益財団法人移行認定申請承認の件 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号報告 全員了承 ・第1号議案 可決(賛成13、反対0) ・第2号議案 可決(賛成13、反対0)
第39回 評議員会 平成22年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号報告 寄附金(1,700万円)受領の件 ・第1号議案 第13期(平成21年度)事業報告書および決算に関する計算書類承認の件 ・第2号議案 新公益財団法人移行認定申請承認の件 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号報告 全員了承 ・第1号議案 可決(賛成13、反対0) ・第2号議案 可決(賛成13、反対0)

(4) 収支および正味財産増減の状況ならびに財産の状態の推移

単位：千円

事業年度	18年度 (第10期)	19年度 (第11期)	20年度 (第12期)	21年度 (第13期)	22年度 (第14期)
前期繰越収支差額	5,990	4,913	3,929	3,773	1,723
当期収入合計	106,058	34,496	38,496	38,966	25,017
当期支出合計	107,135	35,479	38,653	41,015	8,065
(事業費)	(21,077)	(21,543)	(21,897)	(26,417)	(5,588)
(管理費)	(15,729)	(13,935)	(15,824)	(12,830)	(2,477)
当期収支差額	1,077	983	156	2,049	16,951
次期繰越収支差額	4,913	3,929	3,773	1,723	18,675
資産合計	1,532,250	1,563,667	1,475,618	1,484,935	1,464,277
負債合計	131	716	764	793	1,190
(固定負債)	(131)	(306)	(0)	(0)	(0)
正味財産	1,532,119	1,562,951	1,474,853	1,484,141	1,463,086
事業費比率(%)	50.5	54.7	52.8	64.5	20.9
内部留保水準(%)	12.9	10.2	10.0	4.4	231.6

$$\text{事業費比率(}\%) = \frac{\text{事業費}}{\text{事業費} + \text{管理費} + \text{次期繰越収支差額}} \times 100$$

$$\text{内部留保水準(}\%) = \frac{\text{内部留保(次期繰越収支差額} - \text{固定負債)}}{\text{事業費} + \text{管理費}} \times 100$$

(5) 寄附財産に関する事項

キッセイ薬品工業株式会社より運用財産として1,700万円(平成22年4月6日)

(6) 株式保有

当財団は基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式50万株を保有するが、キッセイ薬品工業株式会社の発行する全株式に対する割合は0.88%である。

(7) 所管官庁提出書類

第13期(平成21年度)事業報告書、財務諸表および収支計算書(平成22年6月17日)

(8) 登記に関する事項

理事の住所変更

3 法人の課題

なし